

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 9月16日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 関 怜 美

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年10月 7日から 令和 8年10月14日まで
開札期日	日 時 令和 8年10月20日 午前10時00分 場 所 宇都宮地方裁判所売却場(1階)
売却決定 期日	日 時 令和 8年11月 6日 午前10時00分 場 所 宇都宮地方裁判所
特別売却 実施期間	令和 8年10月21日 午前10時00分から 令和 8年10月23日 午後 3時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 9月16日から入札期間終了まで当庁競売物件閲覧室に備え置きます。なお、当庁栃木支部、真岡支部管轄の事件については、各支部にも、それぞれ写しを備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 7 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	5, 903, 000 4, 722, 400	一括	1, 180, 600	不明	不明
1	2, 518, 000				
2	3, 385, 000				

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 宇都宮市大和一丁目 |
| | 地 番 | 1 9 6 7 番 5 5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 6 5 . 7 5 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 宇都宮市大和一丁目 1 9 6 7 番地 5 5 |
| | 家屋 番号 | 1 9 6 7 番 5 5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦・亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 3 . 8 2 平方メートル
2 階 3 2 . 2 9 平方メートル |

物 件 明 細 書

令和 8年 8月12日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 関 怜 美

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 宇都宮市大和一丁目 |
| | 地 番 | 1 9 6 7 番 5 5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 6 5 . 7 5 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 宇都宮市大和一丁目 1 9 6 7 番地 5 5 |
| | 家屋 番号 | 1 9 6 7 番 5 5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦・亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 3 . 8 2 平方メートル
2 階 3 2 . 2 9 平方メートル |

令和8年(ケ)第 33号
令和8年6月19日受理
令和8年7月 7 日提出

現況調査報告書

宇都宮地方裁判所

執行官 上 野 一 志

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 宇都宮市大和一丁目 |
| | 地 番 | 1 9 6 7 番 5 5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 6 5 . 7 5 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 宇都宮市大和一丁目 1 9 6 7 番地 5 5 |
| | 家屋 番号 | 1 9 6 7 番 5 5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦・亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 3 . 8 2 平方メートル
2 階 3 2 . 2 9 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	宇都宮市大和一丁目4番1号		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☐ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項	☒ 本土地上に土地の定着物たるカーポート1基が存在する		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居（空き家の状態）として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 保管開始日 支部 令和 年（ ）第 号 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 現況及び前記関係人の陳述等から本物件の占有状況を2枚目のとおり認めた。
- 2 本土地は、所有者が本建物の敷地として使用し、本建物に所有者がタンスなどの動産を残置した空き家の状態の住居として使用しているものであり、第三者の占有はない。
- 3 近隣者によれば、本建物は、所有者が家族と共に居住して使用していたが、所有者が亡くなって、所有者の妻子が令和8年5月上旬に引っ越してからは空き家の状態であるとのことであった。
- 4 本建物にたわみが認められる。
- 5 本土地の北側に幅員約4mの舗装された道路（建築基準法42条1項5号に該当）が、東側に幅員約3mの舗装された道路（建築基準法上の道路に該当しない）が各接面している。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8年6月24日 (水) 9:30-9:50	物件所在地	全戸不在 (通知文書投函) 物件外観調査、写真撮影
8年6月24日 (水) 10:25-10:50	宇都宮市役所資産税課 道路管理課 建築指導課	地籍集成図写し入手、建物間取調査 道路関係調査 道路位置申請図写し入手
8年6月24日 (水) 13:00-13:05	宇都宮地方法務局	登記事項要約書入手
8年7月3日 (金) 9:45-10:15	物件所在地	近隣者と面談、 建物内立入調査、写真撮影 (評価人同行)
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

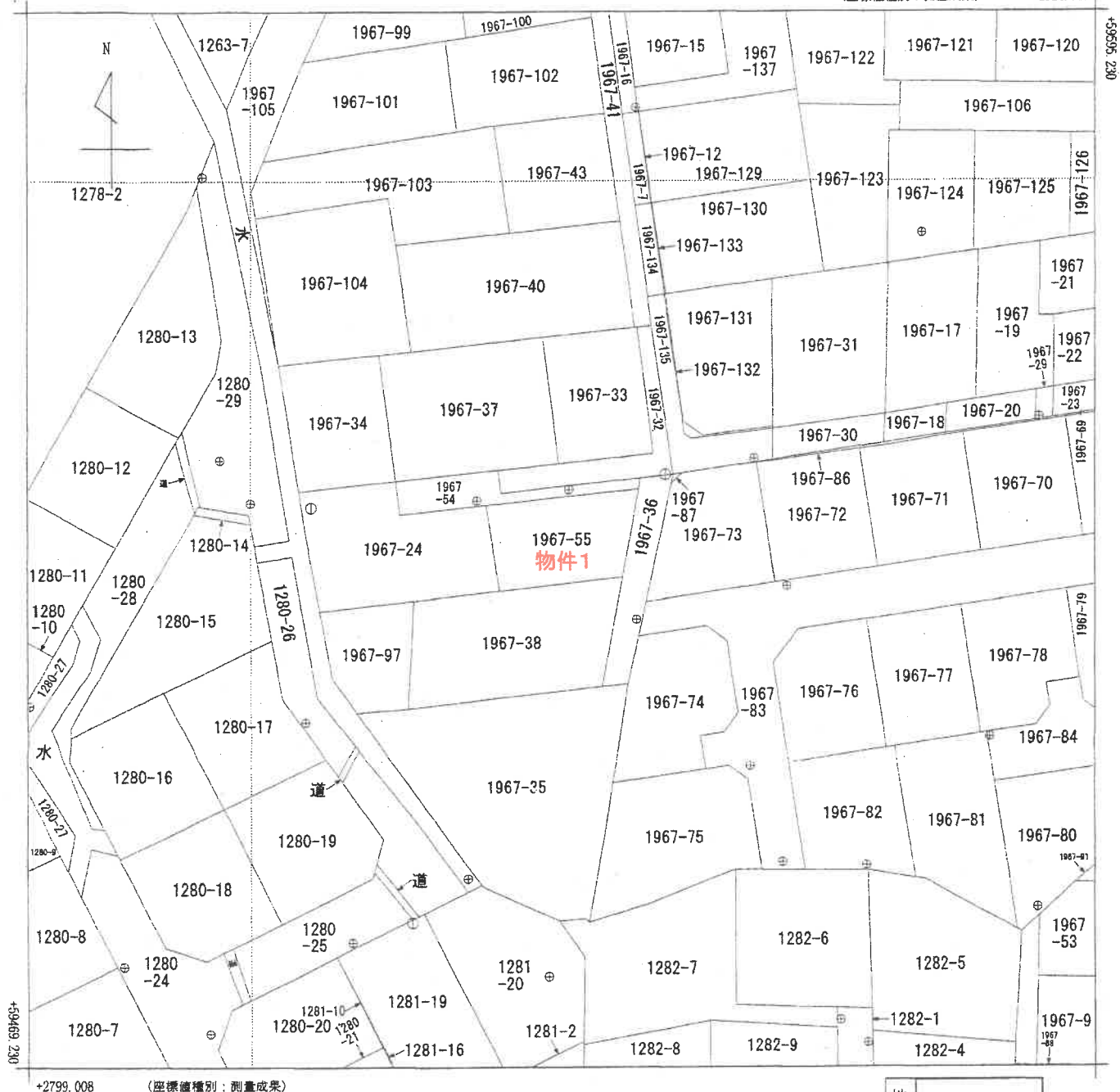
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☒ 令和8年7月3日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



(座標値種別：測量成果)

地番
区域見出

大和1丁目

A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違

請 求 部 分	所 在 宇都宮市大和一丁目					地 番	1967番55			
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分	甲一	座標系 番号又は記号	IX	分類	地図(法第14条第1項)		種類	法務局作成地図
作 成 年 月 日	平成26年3月31日				備 付 年 月 日 (原図)	平成26年3月31日		補 事 記 項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

(宇都宮地方務局管轄)

令和8年3月12日

さいたま地方務局

整理番号：H54701-1

登記官

(1/1)

(5 枚目)

登記年月日：平成26年2月20日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(宇都宮地方方法務局管轄)
令和8年3月12日 さいたま地方方法務局

登記官

(6 枚目)

A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違

地 積 測 量 図

地 番 1967-55

土地の所在 宇都宮市大和一丁目



座 標 求 積 表

地 番	1967-55			
測 点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1) Yn	
B282	59526.144	2854.227	-24466.433844	
B283	59527.812	2868.503	34912.550013	
B285	59538.315	2870.377	24604.871644	
B284	59536.384	2852.639	-34719.469269	
		倍 面 積	331.518544	
		地 積	165.7592720	m ²

境界点	境界線の種類
(5)	石
(2)	コンクリート杭
(7)	プラスチック杭
(4)	金 属 杭
(K)	構築物
(X)	計 算 点

測量年月日	平成25年0月10日
測 地 系	世界測地系
座 標 系	IX系

作成者

土地家屋調査士

申請人

縮尺 1/250

(平成 25 年 12 月 27 日作成)

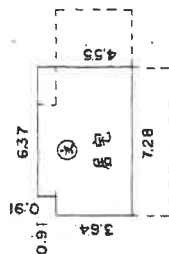
登記年月日：昭和53年2月6日

0368412

建物階平面図

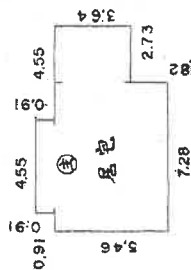
家屋番号	1967-55
建物の所在	宇都宮市大和1丁目 1967-55

2階

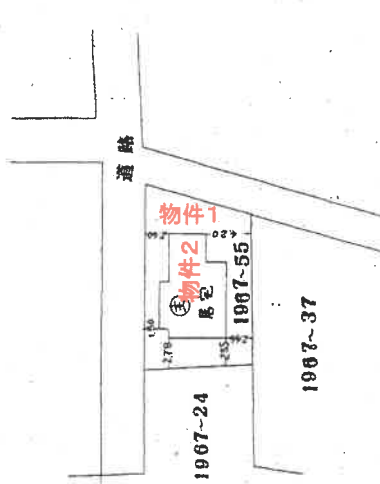


$6.37 \times 0.91 = 5.7967$
 $7.28 \times 3.64 = 26.4992$
合計 32.2959
床面積 32.29 m²

1階



$4.55 \times 0.91 = 4.1405$
 $7.28 \times 5.46 = 39.7488$
 $2.73 \times 3.64 = 9.9372$
合計 53.8265
床面積 53.82 m²



昭和53年2月6日登記

(日本地家屋調査士会連合会用紙)

縮尺	1/250	1/500
----	-------	-------

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(宇都宮地方方法務局管轄)
令和8年3月12日 さいたま地方方法務局

登記官



中心位置は大和1丁目1267-55付近です
この図面は令和8年1月1日時点のものです。この図面は課税の参考図として地籍図や航空写真等を基に作成したものであり、実測図ではありません。
また、実地と相違している場合があります。求積、境界査定等の資料に用いることには適しません。

A 4版に縮小コピーにつき縮尺相違

交付年月日：令和8年6月24日 宇都宮市理財部資産税課

1:1,000

土地建物位置関係図

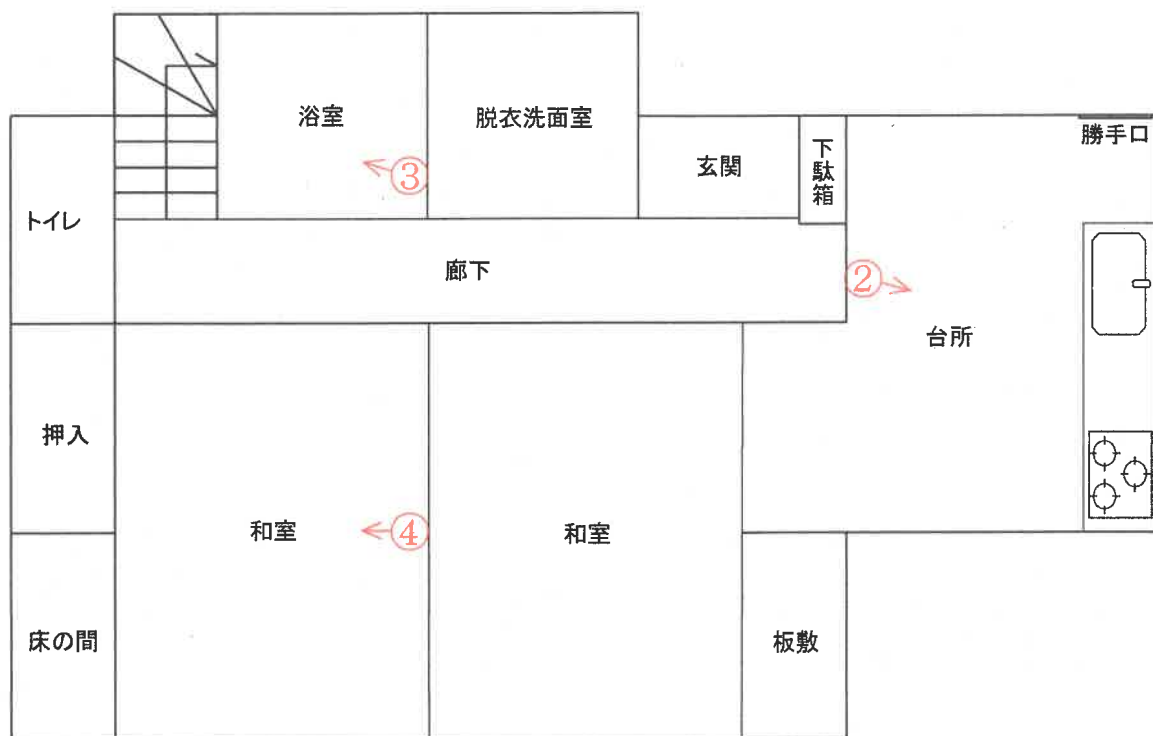
←○写真撮影位置・方向



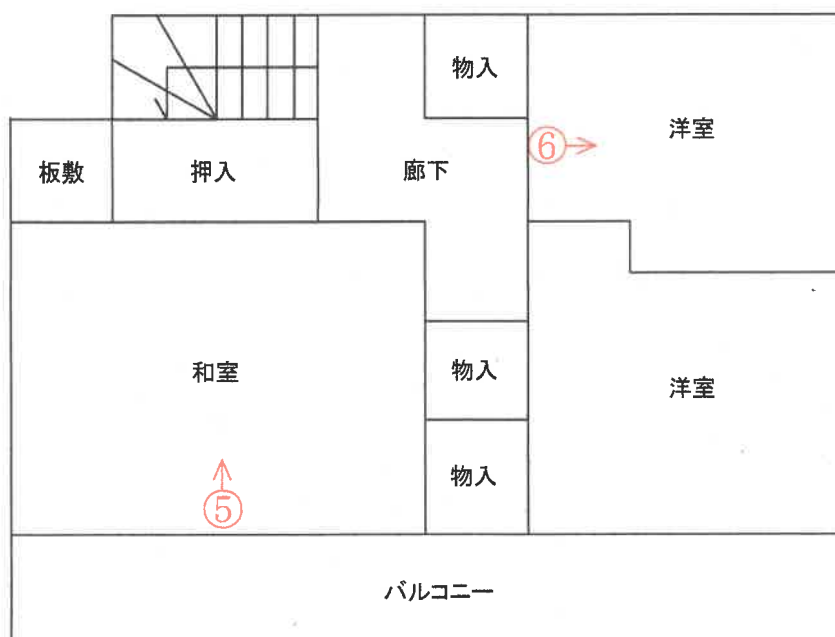
(注)本図面は、概略の参考図であり、正確な形状・面積等を示すものではない。

間 取 図

←○写真撮影位置・方向



1階



2階

(注)本図面は、概略の参考図であり、正確な形状・面積等を示すものではない。



外観



台所



浴室

④



和室

⑤



和室

⑥



洋室



令和 8年 (ケ) 第 33号
令和 8年 6月 2日 受 命
令和 8年 7月 3日 現地調査
令和 8年 7月14日 評 価
令和 8年 7月16日 提 出

宇都宮地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
阪 上 真 佐 彦

第1 評価額

一 括 価 格	
金 5, 9 0 3, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 2, 5 1 8, 0 0 0 円
物件2（建物）	金 3, 3 8 5, 0 0 0 円

- ① 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地目 積	宇都宮市大和一丁目 1967番55 宅地 165.75m ²	ほぼ登記簿記載と同じ
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	宇都宮市大和一丁目1967 番地55 1967番55 居宅 木造瓦・亜鉛メッキ鋼板葺2 階建 1階 53.82m ² 2階 32.29m ²	ほぼ登記簿記載と同じ

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	受命物件は、東武宇都宮線「江曾島」駅の北東方直線距離約750mに所在している。バス便としては、陽南通り沿いのバス停「陽南小学校前」よりほぼ北方直線距離約450m地点に所在している。 （別添位置図参照）	
付 近 の 状 況	当該地域は、「宮原運動公園」の西側、小規模開発の分譲住宅やアパート等が見られる住宅地域である。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都 市 計 画 区 分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率	市街化区域 第1種住居地域 指定 60% 指定 200%
画 地 条 件	物件1の土地は、現況、宅地として利用されている画地である。当該画地は、間口約18m、奥行約10m、形状は台形である。また、当該画地の地勢は、平坦である。 物件1の土地は、当該地域の標準的な画地と比べ、角地であることから利便性がやや優るが、行き止まり私道に接面していることから、系統・連続性が劣る。	
接面道路の状況	物件1の土地は、北側を幅員約4mの行き止まり舗装私道（建築基準法第42条第1項第5号、位置指定道路、指定日…昭和52年12月8日、指定番号…第1416号）に等高に接面する中間画地である。なお、東側に幅員約3mの舗装道路が接面しているが、当該道路は建築基準法上の道路ではなく、敷地の延長部分である。しかしながら、実際の利用状況から、物件1の土地は東側道路からも出入りしていたことが窺えたので、角地としての効用を考慮することとした。	
土地の利用状況等	物件1の土地は、物件2の建物の敷地として利用されており、当該建物は敷地のほぼ中央部分に建てられている。また、敷地の南東端にカーポート（土地の定着物）が1基存している。 物件1の土地及び物件2の建物共に同一所有者で、物件全部に抵当権が設定されており、抵当権設定時には既に建物が存していたことから、競売の結果、土地、建物の所有者が異なるに至った場合には、建物について法定地上権が成立することとなる。	

供給処理施設	上水道：あり 都市ガス：なし 下水道：あり (注) 供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）がとおっており、通常のコストで敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所等での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。
土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	物件1の土地については、過去に土壌汚染の可能性のある履歴を確認することは出来なかった。よって、土壌汚染の可能性は低いと判断した。
特 記 事 項	災害リスクに関する情報については、評価人が必要と判断した場合にのみ記載している。当該リスクの有無及びその程度については、各自治体が提供する最新情報を参照する等により、買受希望者において判断する必要がある。

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	物件2の建物は、建物全部事項証明書上、昭和53年2月1日に新築されている。したがって、現地調査の結果、既に経済的な耐用年数は満了しているものと判断した。よって、現価率を3%と査定した。
仕 様	構 造 木造2階建 屋 根 瓦・亜鉛メッキ鋼板葺 外 壁 サイディング等 内 壁 板貼、タイル貼、クロス貼、真壁、セシイ壁等 天 井 クロス貼、杉敷目、ボード貼等 床 フローリング、畳、ビニールシート貼、板貼等
床面積（現況）	増改築等は認められない。
現 況 用 途 等	階 層 2階建 現況用途 居宅
品 等	使用資材 普通 施 工 普通
保守管理の状態	物件2の建物は、現在、利用されていない状況にあり、保守管理の状態は劣る。
建物の利用状況	物件2の建物の全部は、現在、空き家状態にある。
特 記 事 項	畳が撓んでいる箇所がある。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

物件1の土地の更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	市場性 修正 オ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ÷カ
1	57,900	0.98	165.75	0.85	1.00	7,994,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 宇都宮(県)-67

基準価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $69,300\text{円}/\text{㎡} \times 100.3/100 \times 100/100 \times 100/120 \div 57,900\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：必要なし。

◇地域格差：+20

イ 個別格差：角地+3 行き止まり私道に接面していることから、系統・連続性が劣る。▲5

ウ 地積：現況地積と土地全部事項証明書記載の地積とほぼ相違ないことから、土地全部事項証明書上の地積を採用した。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮し、0.85と査定した。

オ 市場性修正 : 1.00

② 物件2（建物）

当該建物の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した上、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	市場性 修正 エ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ×エ÷オ
2	170,000	86.11	0.03	1.00	439,000

ア 再調達原価 : 対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を170,000円/㎡と査定した。

イ 現況延床面積：86.11㎡

ウ 現 価 率 : 3%

エ 市場性修正率：1.00

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権価格を控除し、建物については土地利用権価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ＝ウ
1	7,994,000	0.55	法定地上権	4,397,000

なお、法定地上権不成立の場合には、場所的利益（15％）を考慮することとなる。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) (1①カ, 1②オ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	7,994,000	－4,397,000		1.00	0.700	2,518,000
2	439,000	＋4,397,000	1.00	1.00	0.700	3,385,000
一括価格（合計）						5,903,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮し、競売市場性修正率を0.700と査定した。

第6 参考価格資料

1 地価調査価格 宇都宮(県)-67

所 在：宇都宮市陽南4丁目897番43

「陽南4-7-42」

地 目：宅地

価 格：69,300円／m²

位 置：東武宇都宮線「江曾島」駅約1km

価 格 時 点：令和7年7月1日

地 積：163m²

供給処理施設：水道、下水

接 面 街 路：南6m道路、背面道

用途指定等：市街化区域 第1種住居地域（建蔽率60%、容積率200%）

地域の概要：一般住宅等が建ち並ぶ区画整然とした住宅地域

第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図
- 4 建物図面写
- 5 間取り図
- 6 土地建物位置関係図

以 上



出典：国土地理院ウェブサイト

地 番
1967-55

地 番	1967-55
土地の所在	宇都宮市大和一丁目

圖量測積地

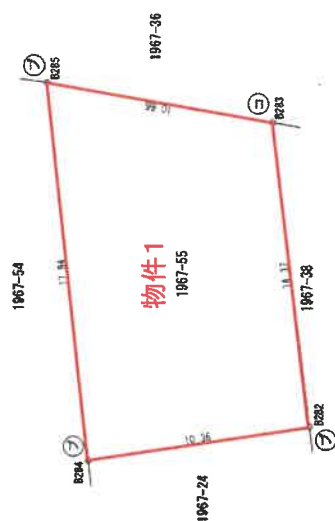


表 1 座標要求

地 番	1967-55		
测 点	X_n	Y_n	$(X_{n+1} - X_n) \cdot Y_n$
B282	59526.144	2854.227	-24466.433844
B283	59527.812	2868.503	34912.550013
B285	59538.315	2870.377	24604.871644
B284	59536.384	2852.639	-34719.469769
		倍 面 積	331.518544
		地 積	165.7592720
		地 積	165.75

盛界点	杭
石	コンクリート杭
金	プラスチック杭
金	金属標
金	金属餌
K	構造物
X	針

測量年月日	平成25年9月10日
測地系	世界測地系
座標系	IX系

作者

申請人

縮尺	1/250
----	-------

登記年月日：昭和53年2月6日

C368412

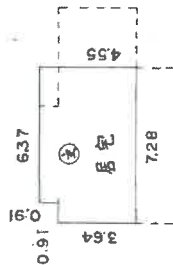
建築物平面図

家屋番号	1967～55
建物の所在	宇都宮市大和1丁目 1967～55

建物図面
物件2

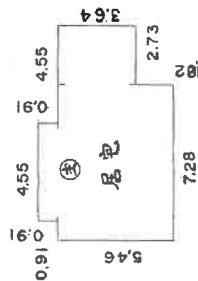
作製年月日	昭和53年2月4日
作製者	

2階



$6.37 \times 0.91 = 5.7967$
 $7.28 \times 3.64 = 26.4992$
合計 32.2959
床面積 32.29 m^2

1階



$4.55 \times 0.91 = 4.1405$
 $7.28 \times 5.46 = 39.7488$
 $2.73 \times 3.64 = 9.9372$
合計 53.8265
床面積 53.82 m^2

昭和53年2月6日登記

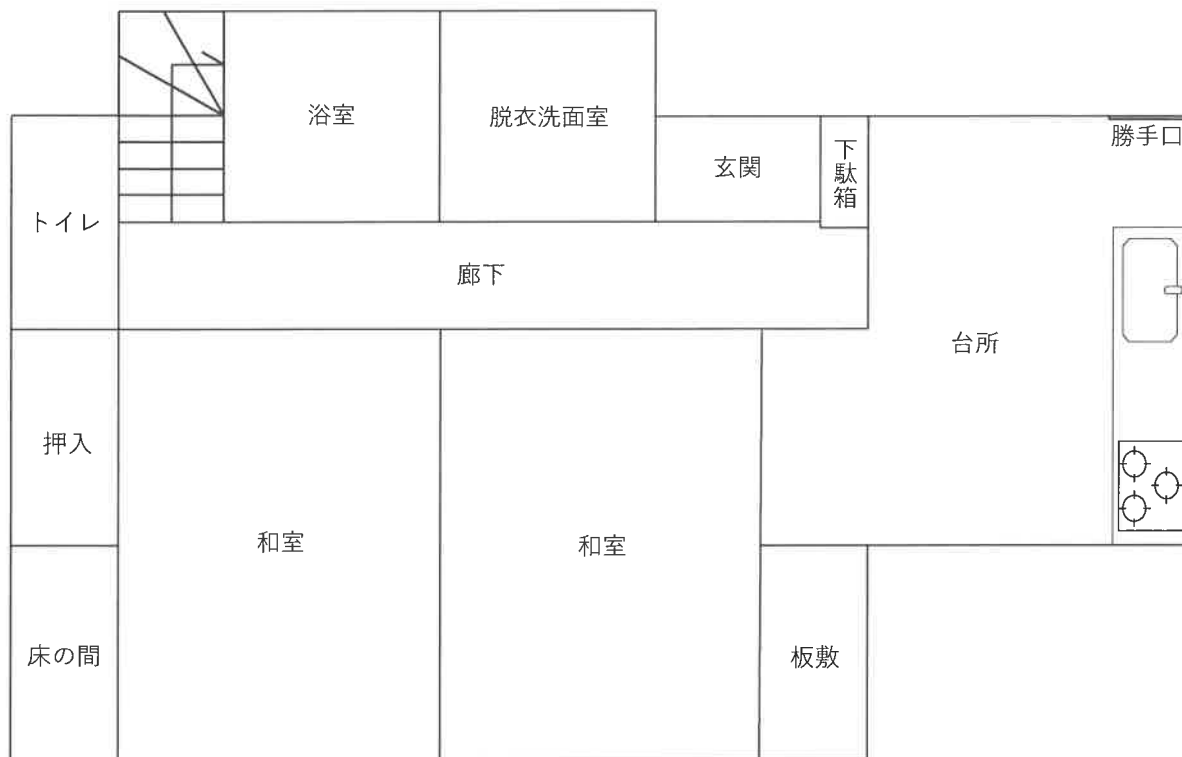
申請人

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

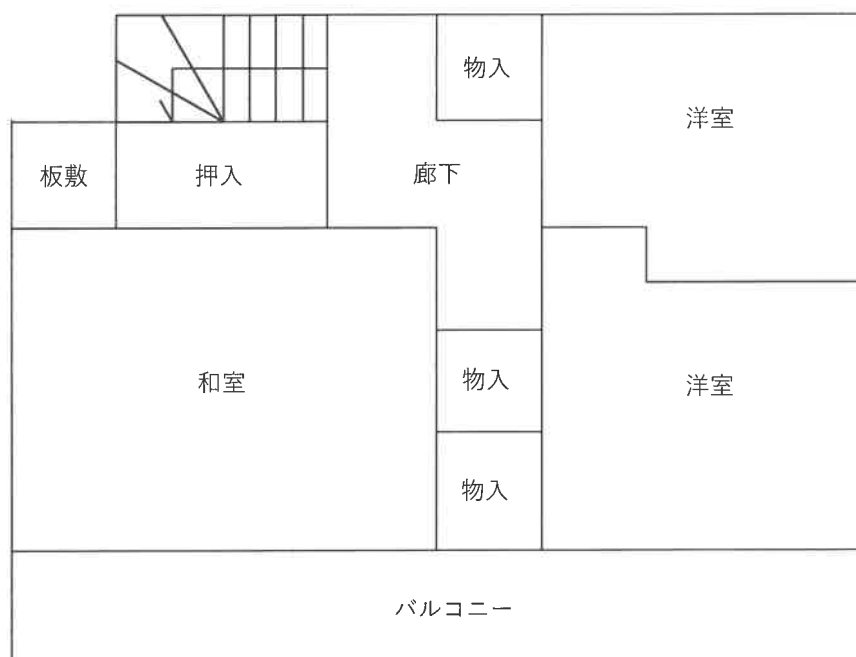
縮尺 1/250 1/500

(日調連 15)

建物間取り図 物件2



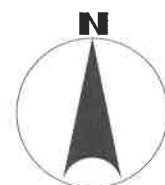
1階



2階

(注)本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。

土地建物位置関係図



(注)本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。